

第3章 碧南市の地域特性の整理

1) 上位関連計画の整理

(1) 第6次碧南市総合計画（計画期間：2020年度～2030年度）

①まちづくりの基本理念

【市民憲章】

1. 安心して住める町に
1. 活気ある町に
1. あたたかい心の町に
1. きれいな水と青い空の町に
1. 清新な文化の町に

②将来像

「新たな力とともに創る 笑顔と元気のみなとまち へきなん」

③基本施策

「施策分野3 都市の発展に向けた活力を生み出すまち」のうち、「基本施策17 商業・観光・公共交通」において、「現状と課題」や「施策の方針」として以下の項目を挙げています。

【公共交通に関わる現状と課題】

- 高齢者等の足として運行する「くるくるバス」、鉄道廃線代替の「ふれんどバス」、名鉄三河線といった公共交通の利便性向上につながる取り組みが必要です。
- 名鉄三河線の乗降客数は微増していますが、さらなる利便性の向上が必要です。

【施策の方針③ 公共交通機関の利便性の向上】

- くるくるバスに対する市民ニーズを把握し、車両の種類や運行形態、名鉄線を含めた他の公共交通との連携など、さらなる利便性の向上を図ります。
- ふれんどバスは名鉄三河線廃線の代替交通として、西尾市と協調して運行支援を行っており、引き続き利用促進を図るとともに支援を行います。
- 名古屋鉄道三河線の利用促進事業を進めるとともに、関係団体と連携して利便性の向上を図ります。

(2) 碧南市都市計画マスタープラン（計画期間：2019年度～2030年度）

①将来都市像

「水と緑に恵まれ 暮らしと産業が調和した 活力ある港湾都市・碧南」

②都市づくりの目標

- 目標① だれもが暮らしやすい居住環境を備えた都市づくり
- 目標② 広域交流を促進する都市づくり
- 目標③ 自然と文化を活かした都市づくり
- 目標④ 産業活性を促進する都市づくり
- 目標⑤ 安心・安全に暮らせる人にやさしい都市づくり

図 3-1 将来都市構造図（20～30年後）



③交通施設の整備方針（公共交通関連）

- 公共交通の利便性を確保し利用促進を図るため、駅前広場等の駅周辺施設の整備やバス停の改善等を推進します。
- ふれんどバス、くるくるバスは、他の交通との適切な役割分担を図りながら、運用方法の検討及び停留所の充実を推進します。
- 名鉄三河線は、事業者と連携して複線化等の整備を推進します。
- 鉄道の利用促進を図るため、鉄道駅周辺において駐車場、駐輪場を確保し、パークアンドライド*の利用を推進します。

*のついた用語は 75 ページに解説があります

(3) 第2期碧南市まち・ひと・しごと創生総合戦略【総合戦略】

(計画期間：2020年度～2025年度)

①基本目標

基本目標1：しごとづくり

基本目標2：新しい人の流れづくり

基本目標3：結婚・出産・子育て環境づくり

基本目標4：元気あふれる地域づくり

②施策と主な事業

総合戦略では「基本目標2：新しい人の流れづくり」の中で、「②駅周辺の利便性の向上」として、駅前広場等の駅周辺の整備を進めることでまちの賑わいを創出するとともに、公共交通の利便性を向上させるなど市民や来客の利便性の向上を図るとして、公共交通に関する施策と主な事業を挙げています。

【施策】

- 観光強化、市内公共交通の充実…公共交通機関の利便性の向上

【主な事業】

- 市内巡回バス運営事業…くるくるバスの運営に関する事業。
- ふれんどバス運行補助事業…ふれんどバス運行に対する経費の一部を補助する。
- 名鉄三河線複線化促進期成同盟会…名鉄三河線複線化促進期成同盟会を運営し、名古屋鉄道株式会社に対し要望や名鉄利用促進事業を実施。
- 名鉄碧南駅西駅前広場整備事業…ロータリーの混雑解消、バリアフリー化を目的とした駅前広場の整備を行う事業。

③KPI（重要業績評価指標）

総合戦略における公共交通に関連するKPIは以下の通りです。

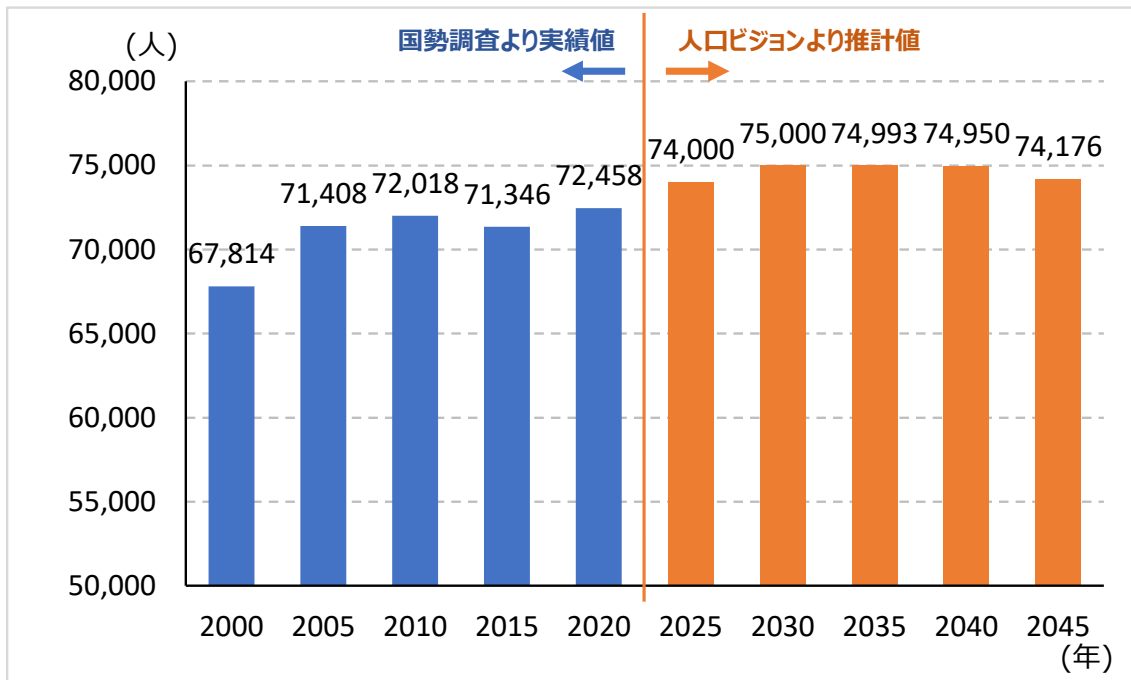
KPI	基準値（2019年度）	目標値（2025年度）
くるくるバス利用者数（年間）	120,000人	130,000人
ふれんどバス利用者数（年間）	300,000人	320,000人
名鉄三河線利用者数（年間）	4,700,000人	5,000,000人
駅前広場整備箇所数	2箇所	3箇所

2) 碧南市の現況整理

(1) 人口

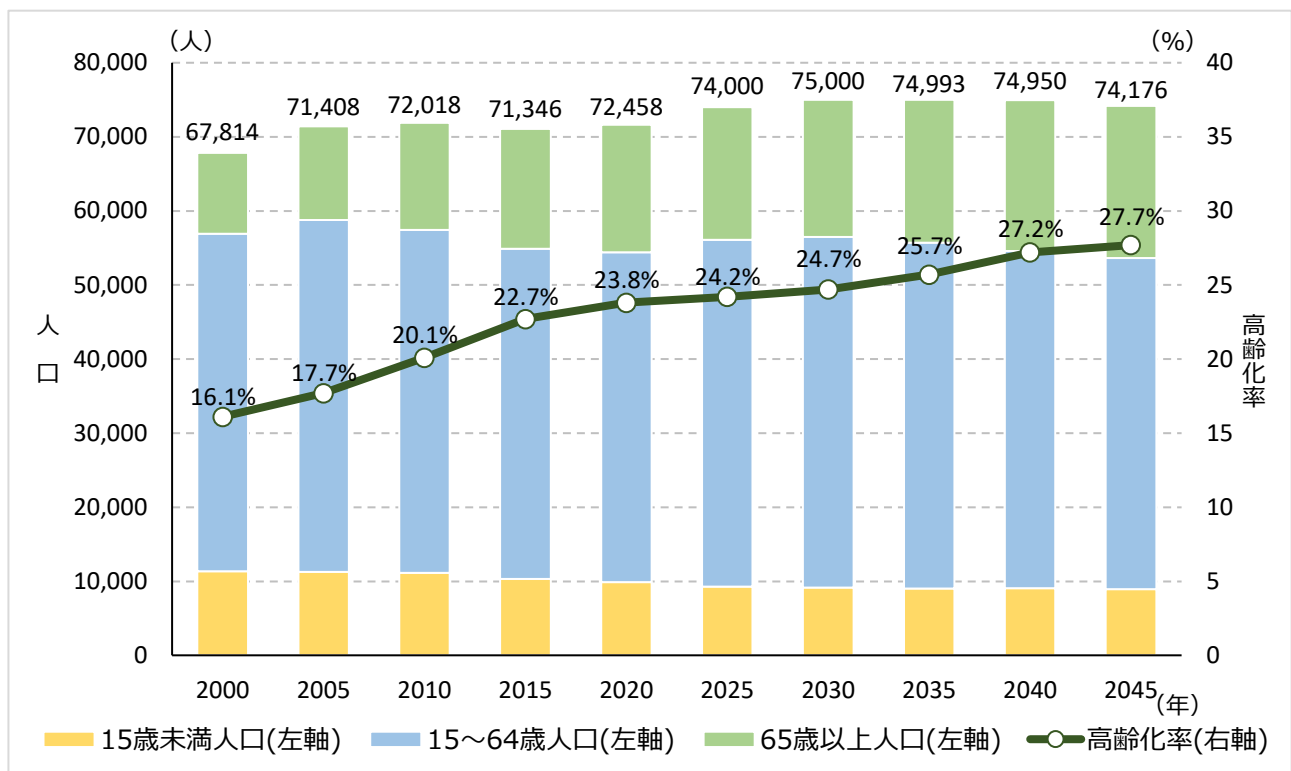
- 本市の人口は 2005 年以降おおむね横ばいで推移
- 高齢化率（65 歳以上人口比率）は 23.8%（2020 年時点）で、今後も上昇

図 3-2 人口推移（実績値・推計値）



(資料：2000 年～2020 年…国勢調査、2025 年～2045 年…碧南市人口ビジョン)

図 3-3 年齢 3 区分別人口割合の見通し



(資料：2000 年～2020 年…国勢調査、2025 年～2045 年…碧南市人口ビジョン)

(2) 通勤・通学流動

- 安城市をはじめとした碧海5市や西尾市との通勤流動が多い
- 通学流動のうち流出は名古屋市、流入は西尾市や高浜市が多い

図 3-4 通勤・通学流動図

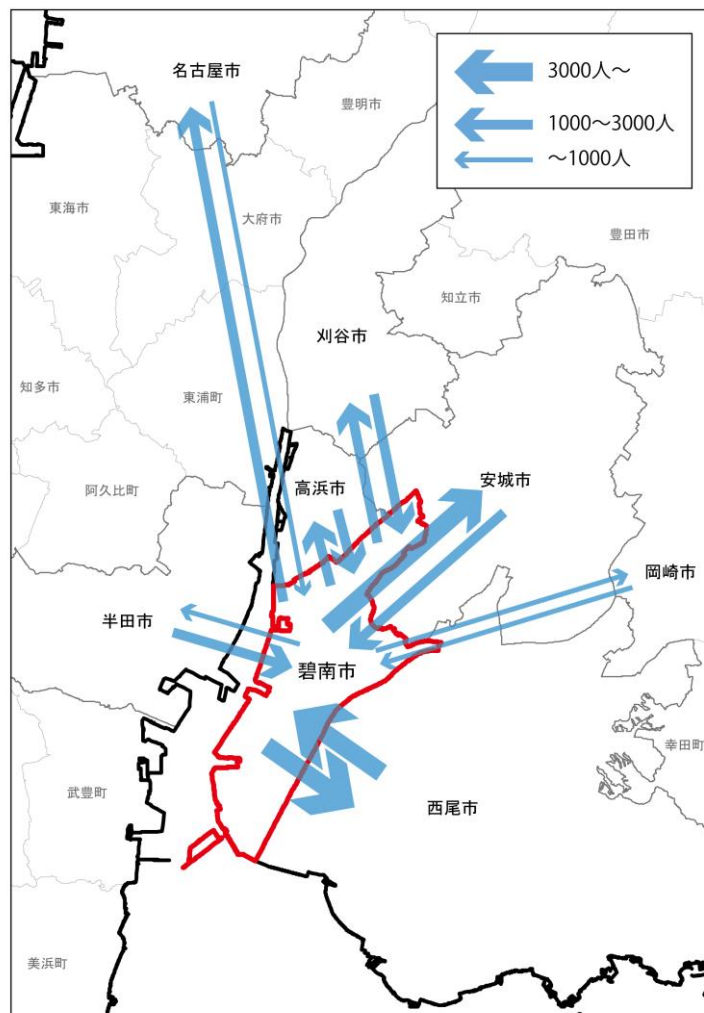


表 3-1 通勤・通学流動（青字数値：流入超過量、赤字数値：流出超過量）

	流 出			流入－流出	流 入		
	総数	就業者	通学者		総数	就業者	通学者
名古屋市	1,491	1,078	413	-807	684	679	5 名古屋市
岡崎市	780	692	88	-86	694	693	1 岡崎市
半田市	951	932	19	355	1,306	1,283	23 半田市
刈谷市	2,322	2,050	272	-921	1,401	1,291	110 刈谷市
安城市	3,816	3,606	210	-1,907	1,909	1,837	72 安城市
西尾市	3,633	3,421	212	1,148	4,781	4,535	246 西尾市
高浜市	2,550	2,401	149	258	2,808	2,524	284 高浜市

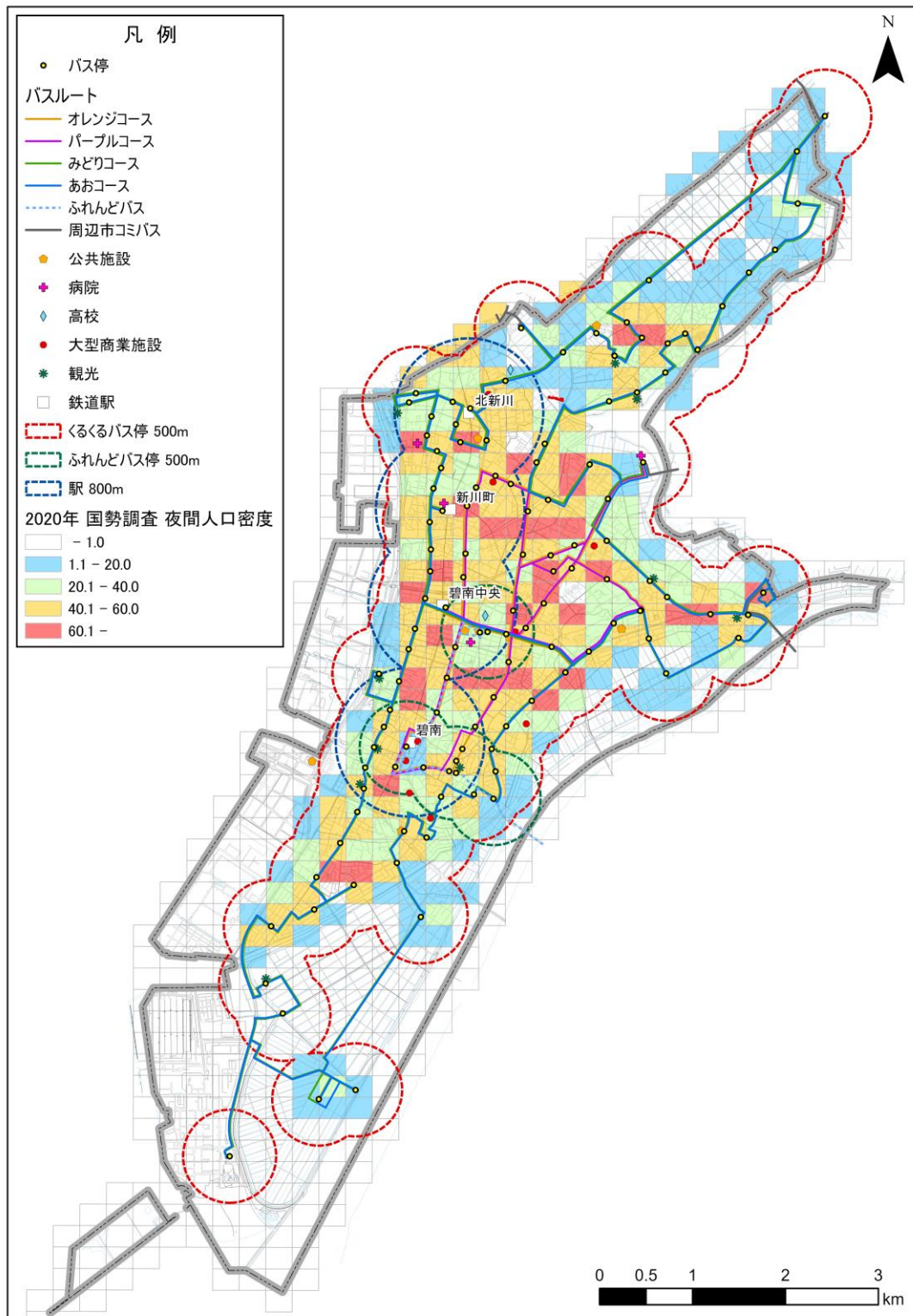
（資料：国勢調査）

(3) 公共交通網

- 公共交通利用圏域の人口カバー率は 99.8%
- 主要施設は公共交通利用圏域内に立地

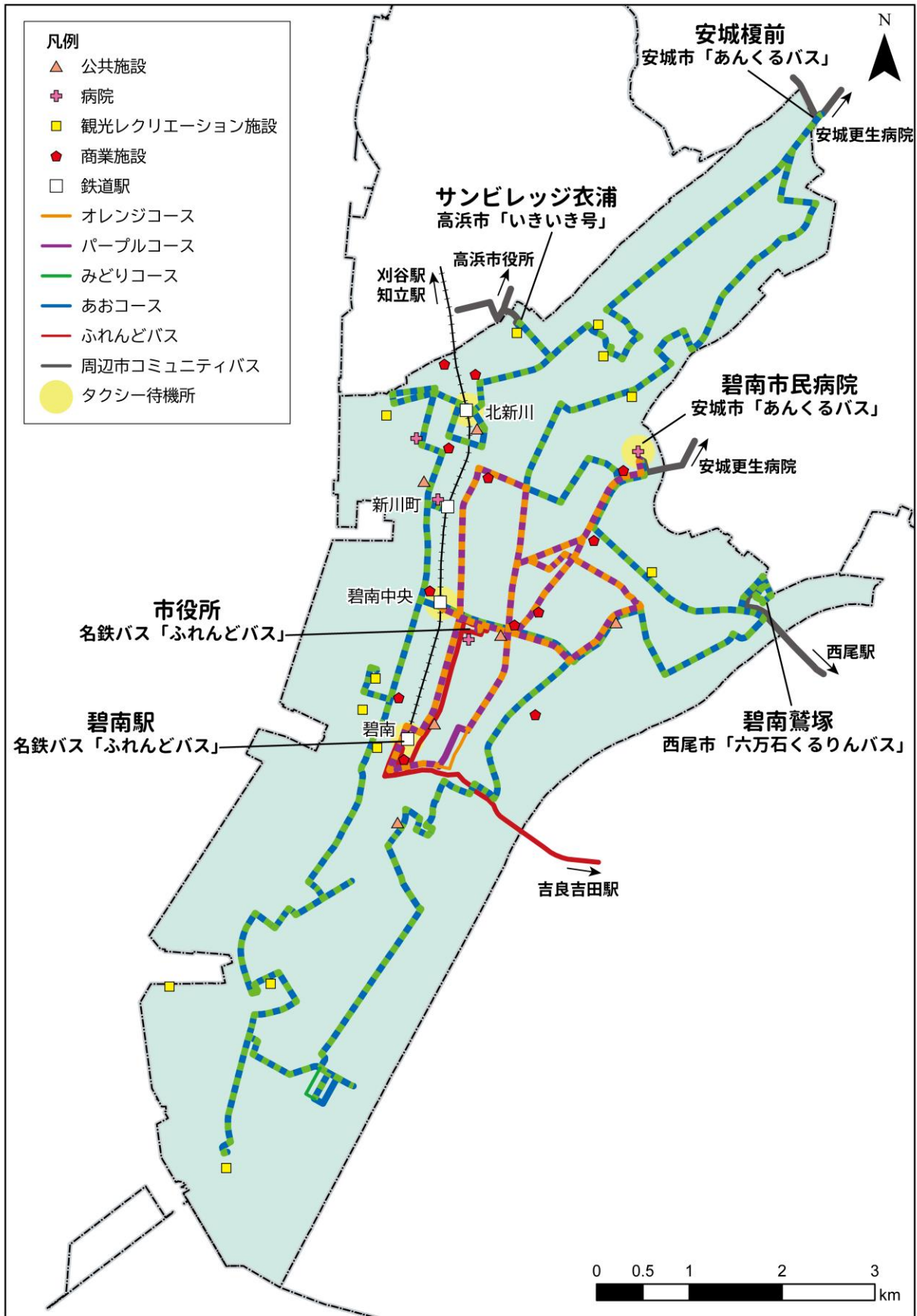
鉄道駅から 800m、バス停から 500m を利用圏域として算出した公共交通利用圏域では、本市の人口の 99.8% をカバーしており、買物や病院など主要な施設についても圏域に内包しています。

図 3-5 公共交通の人口カバー圏域図



(資料：国勢調査、国土数値情報、大型小売店データ、愛知県観光レクリエーション統計、碧南市)

図 3-6 碧南市の公共交通路線網図



3) 公共交通や移動サービスの現状整理

(1) サービス水準の整理

①名鉄三河線

表 3-2 名鉄三河線の運行概要

路線名	運行区間	方面	運行本数（本／日）		碧南市内駅 発着時間帯	運賃
			平日	休日		
三河線	碧南—知立	碧南方面	71	70	6～24 時台	距離制
		知立方面	71	70	5～23 時台	
所要時間	碧南—知立：30 分～37 分（時間帯により変動）					

（資料：名古屋鉄道(2022 年 12 月現在)）

②ふれんどバス

表 3-3 ふれんどバスの運行概要

運行区間	方面	運行本数（便／日）				運行時間帯 (平日)	運賃
		平日		休日			
		往路	復路	往路	復路		
碧南高校 吉良高校	吉良高校—碧南駅	4	5	4	1	始発 5:24 終着 22:36	1 乗車 200 円 (小児半額)
	吉良吉田駅—碧南高校	6	10	4	4		
	吉良高校—碧南高校	7	2	1	1		
	吉良吉田駅—碧南駅	8	7	8	11		
所要時間	吉良高校—碧南高校：34～57 分（系統により変動）						

（資料：名鉄バス(2022 年 12 月現在)）

③くるくるバス

表 3-4 くるくるバスの運行概要

運行区間	コース	運行本数（便／日）	運行時間帯	運賃
		平日・休日		
市役所 市役所 (循環)	オレンジコース	8	始発 6:45 終着 18:31	無料
	パープルコース	4		
	みどりコース	5		
	あおコース	5		
所要時間	オレンジコース・パープルコース：1 時間 13 分～1 時間 16 分 みどりコース・あおコース：2 時間 32 分～2 時間 51 分（時間帯により変動）			

（資料：碧南市(2022 年 12 月現在)）

④タクシー

- 本市に営業所を設置しているタクシー事業者は 2 社で、合計 24 輦で営業
- 2022 年 3 月までは 3 社の事業者が市内に営業所を設けていた
- 営業時間は 6:00～25:00
- 碧南駅、碧南中央駅、北新川駅にタクシーのりばを設置

（資料：事業者ヒアリング（2022 年 11 月実施））

⑤近隣市コミュニティバス（くるくるバスと接続している路線）

- 安城市の「あんくるバス」は碧南市民病院、安城榎前でくるくるバスと接続
- 西尾市の「六万石くるりんバス」は鷲塚住宅でくるくるバスと接続
- 高浜市の「いきいき号」はサンビレッジ衣浦でくるくるバスと接続

表 3-5 安城市「あんくるバス」の運行概要

路線名	運行区間	運行本数（便／日）		運行時間帯	運賃
		平日・休日			
		往路	復路		
3 南部線	碧南市民病院— 安城更生病院	6	6	始発 7:05 終着 18:09	1 乗車 100 円
4 高棚線	高棚—安城更生病院	7	7	始発 7:00 終着 19:00	
所要時間	南部線：37 分～40 分／高棚線：19 分～41 分（系統・時間帯により変動）				

（資料：安城市(2022 年 12 月現在)）

表 3-6 西尾市「六万石くるりんバス」の運行概要

路線名	運行区間	運行本数（便／日）		運行時間帯	運賃
		平日・休日			
		往路	復路		
6 西野町線	西尾駅—碧南鷲塚	5 (碧南市内では 4)	5 (碧南市内では 4)	始発 7:30 終着 17:24	1 乗車 200 円
所要時間	西野町線：10～20 分（系統・時間帯により変動）				

（資料：西尾市(2022 年 12 月現在)）

表 3-7 高浜市「いきいき号」の運行概要

路線名	運行区間	運行本数（便／日）		運行時間帯 (平日)	運賃
		平日	土曜日		
港コース	市役所玄関前— 市役所玄関前（循環）	6	3	始発 8:23 終着 17:37	1 回 100 円
所要時間	港コース：平日 33 分、土曜日 32 分				

（資料：高浜市(2022 年 12 月現在)）

図 3-7 あんくるバス(南部線)



⑥移動を支援する福祉サービスや企業送迎バス等

【福祉有償運送】

2022年12月現在、市内では2つのNPO法人によって福祉有償運送*が実施されています。

【外出支援事業】

● 福祉タクシー料金助成事業

電車やバスなどの交通機関を利用することが困難な障害のある人が、通院などにタクシーを利用する場合、基本料金を助成する利用券を交付しています。

対象は、身体障害者手帳1～3級を持つ人・療育手帳A・B判定を持つ人・精神障害者保健福祉手帳1・2級を持つ人のいずれかに該当する人で、交付枚数は1か月あたり2枚です。

● 高齢者タクシー料金助成事業

外出に支援が必要な在宅の高齢者に、タクシーを利用する場合、1枚につき700円まで助成する利用券を交付しています。

対象は、市民税非課税世帯または生活保護受給世帯・要支援認定者または要介護認定者のいずれにも該当する人で、交付枚数は1か月あたり2枚です。(福祉タクシー券対象者や自動車税・軽自動車税の減免を受けている場合を除きます)

● 高齢者外出支援サービス事業

一般の公共交通機関の利用が困難なひとり暮らしの高齢者等の送迎をするサービスを実施しています。(委託先は市内のNPO法人)

事業内容は、65歳以上のひとり暮らし、高齢者世帯、またはこれに準じる人で、下肢・視覚・精神的障害のために一般の公共交通機関を利用することが困難な人を、週に1回まで福祉車両(車いす対応、リフト付き等)4台を用いて送迎するものです。

● 車いす専用車両貸出事業

市内に住所を有する車いす使用者または市内の福祉団体、福祉施設に対して、福祉車両(車いす対応)を貸し出す事業を実施しています。(事業主体は碧南市社会福祉協議会)

1回あたり4日以内の貸し出しで、30kmまでは300円、10km増すごとに100円を加算することで借りられます。

*のついた用語は75ページに解説があります

【企業等送迎バス】

2023年2月現在、碧南駅・碧南中央駅のロータリー周辺、北新川駅周辺から市内や半田市の衣浦港周辺に立地する工場・学校等へ向けて、送迎バスが運行されています。

表 3-8 鉄道駅周辺からの企業等送迎バス発着状況

駅	事業者数	台数
碧南駅	4	大型・中型バス : 3台 小型・マイクロバス : 2台 ワゴン車 : 1台
碧南中央駅	5	大型・中型バス : 8台 小型・マイクロバス : 5台
新川町駅	0	—
北新川駅	2	大型・中型バス : 1台 小型・マイクロバス : 1台

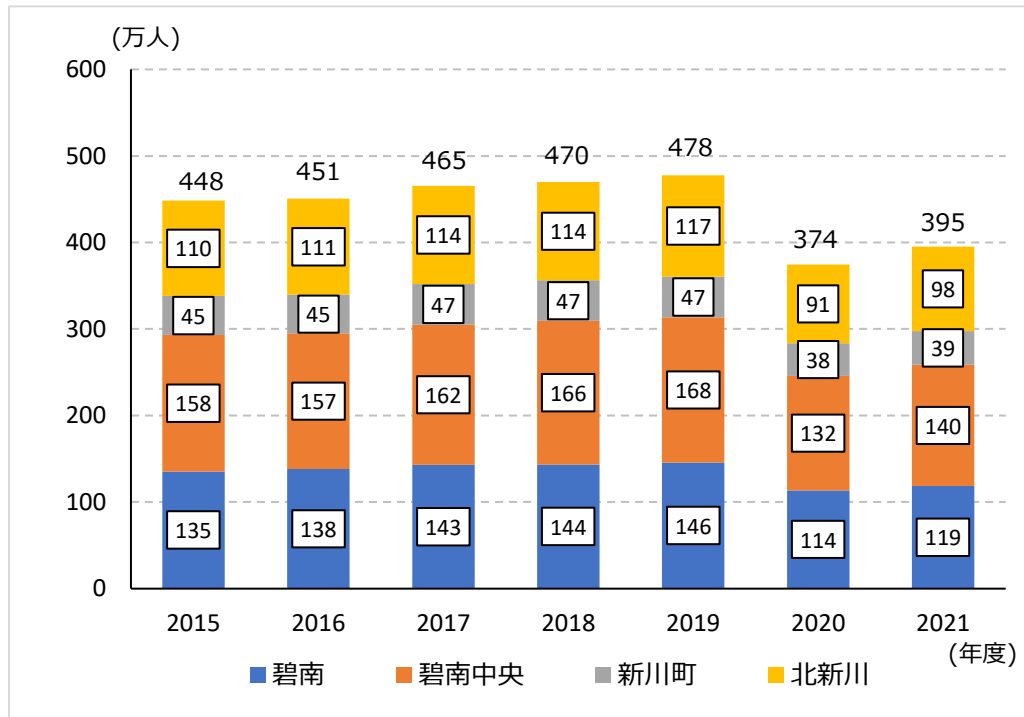
(資料：実態調査(2023年2月実施))

(2) 利用実態の整理

①名鉄三河線

- 新型コロナウイルス感染症拡大前の 2019 年度までは増加傾向
- 2020 年度には新型コロナウイルス感染症の影響により約 100 万人の減少があったが、2021 年度は増加に転じる

図 3-8 名鉄三河線 碧南市内駅乗降者数の推移

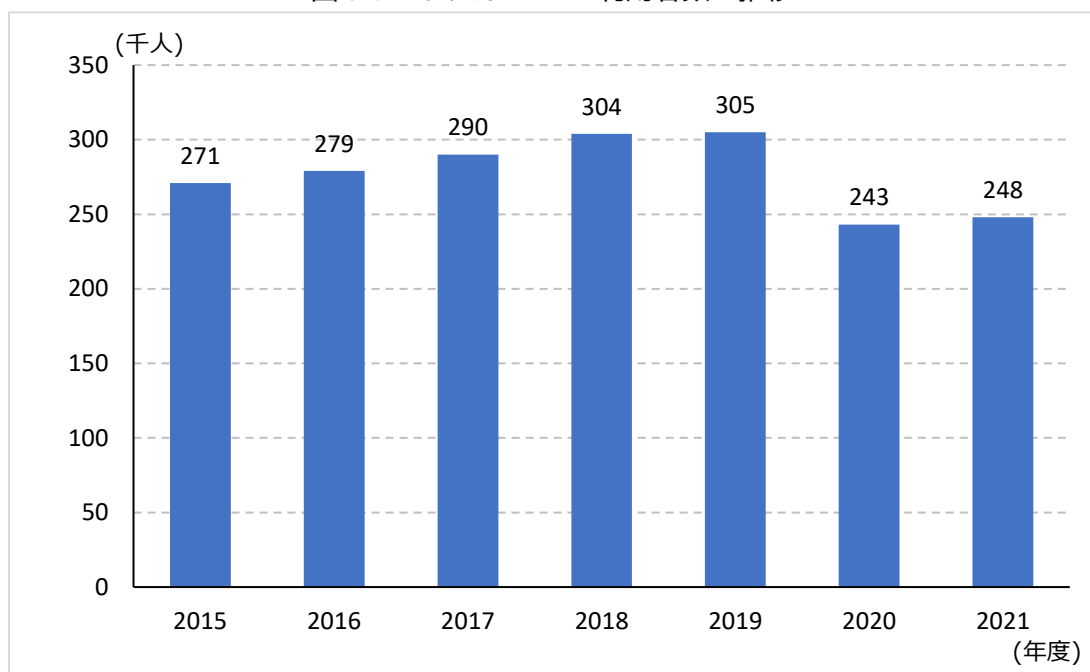


(資料：名古屋鉄道)

②ふれんどバス

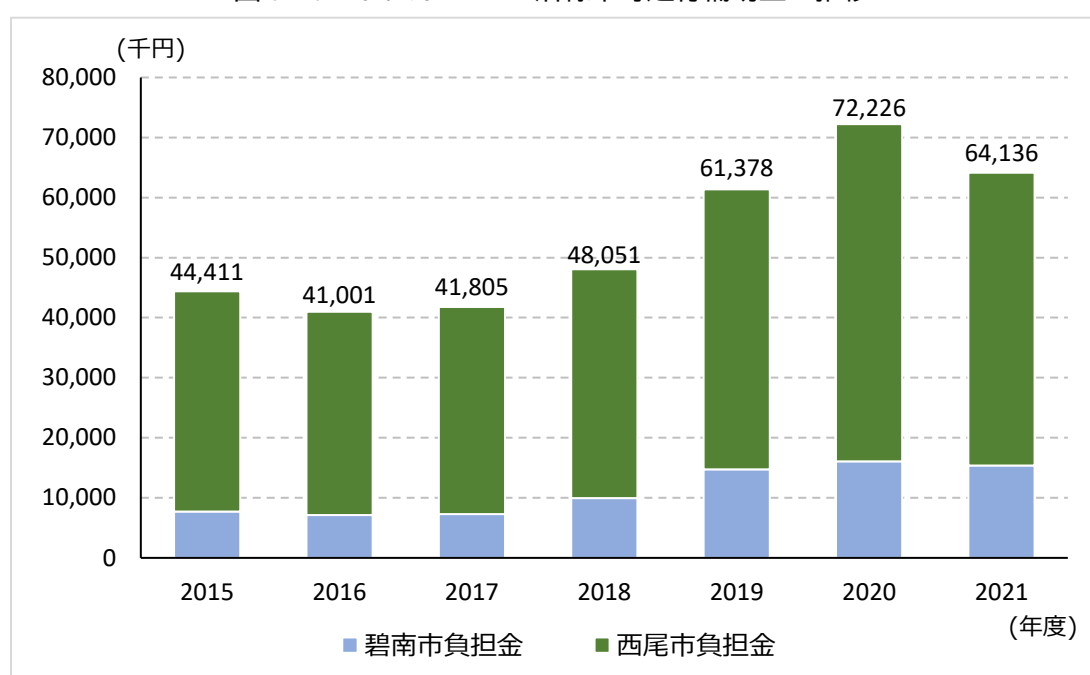
- 新型コロナウイルス感染症拡大前の 2019 年度までは増加傾向
- 2020 年度には新型コロナウイルス感染症の影響により約 2 割の減少したものの、2021 年度は増加に転じる
- 沿線市町の運行補助金は 2019 年に碧南高校へ延伸したことや、新型コロナウイルス感染症の影響で利用者・運賃収入が減少したことにより増加

図 3-9 ふれんどバス 利用者数の推移



※ふれんどバスの利用者数はバス年度（10月～翌年9月）で集計
（資料：名鉄バス）

図 3-10 ふれんどバス 沿線市町運行補助金の推移

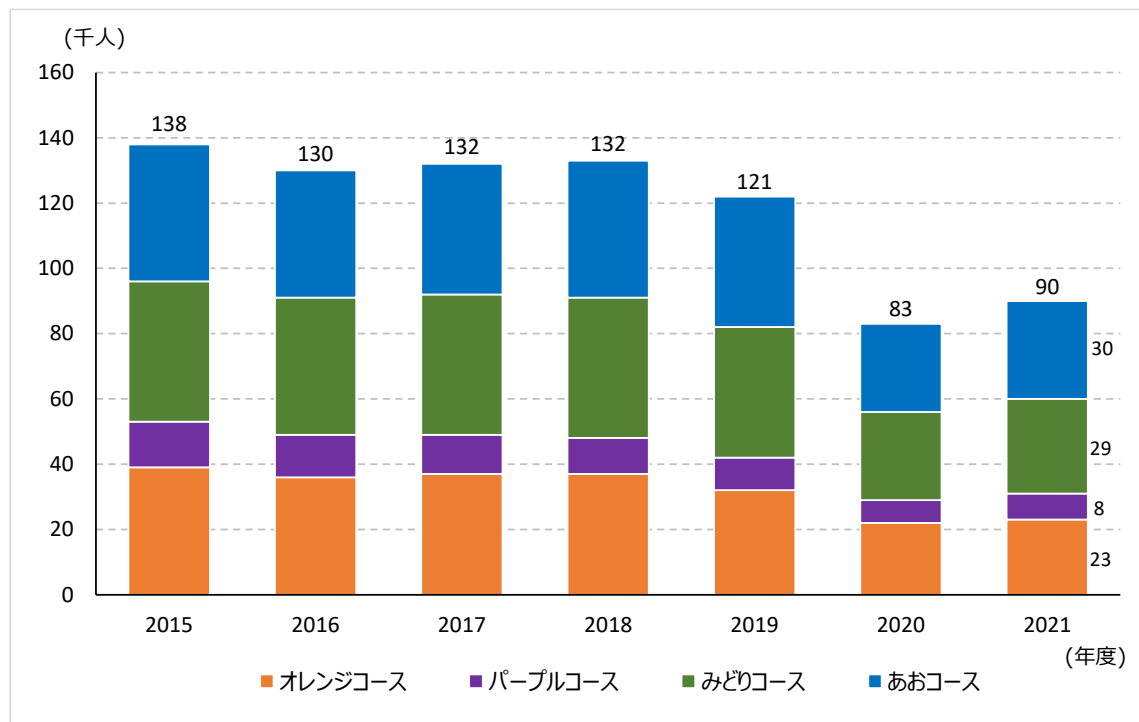


（資料：碧南市）

③くるくるバス

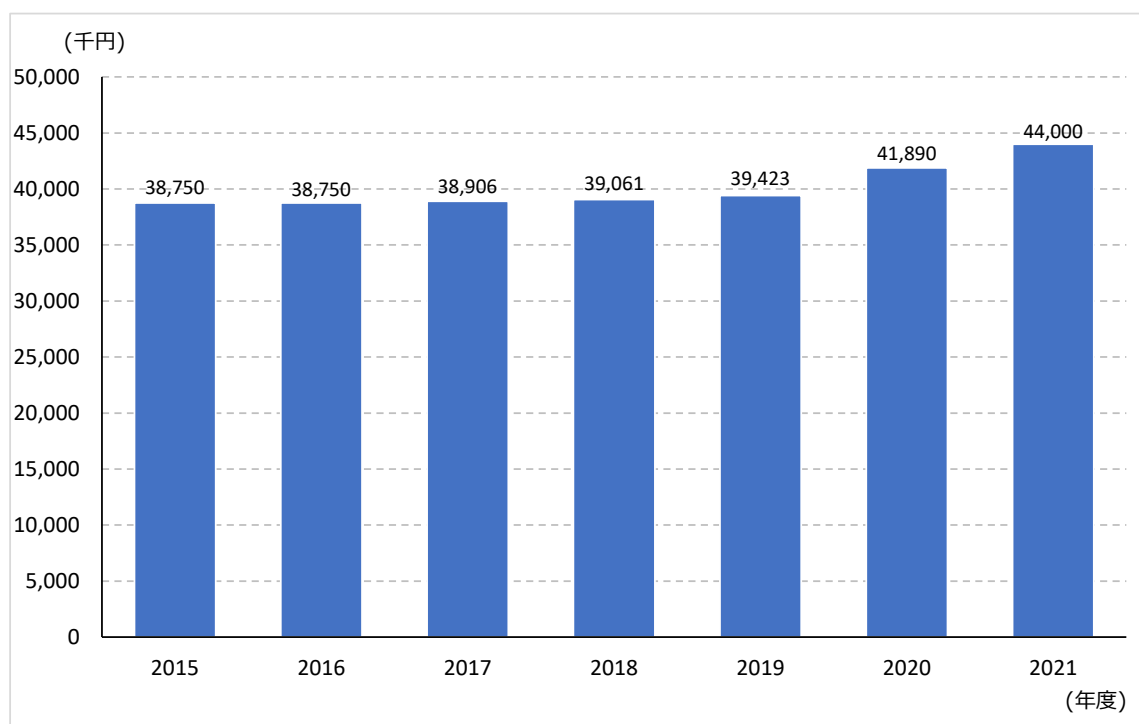
- 2013年度からは13万人台で横ばい傾向だったが、2019年度2月以降の新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が減少
- 2020年度には新型コロナウイルス感染症の影響により10万人を下回ったが、2021年度は増加に転じる
- 運行委託費は人件費の上昇などにより近年増加傾向

図3-11 くるくるバス 利用者数の推移



(資料：碧南市)

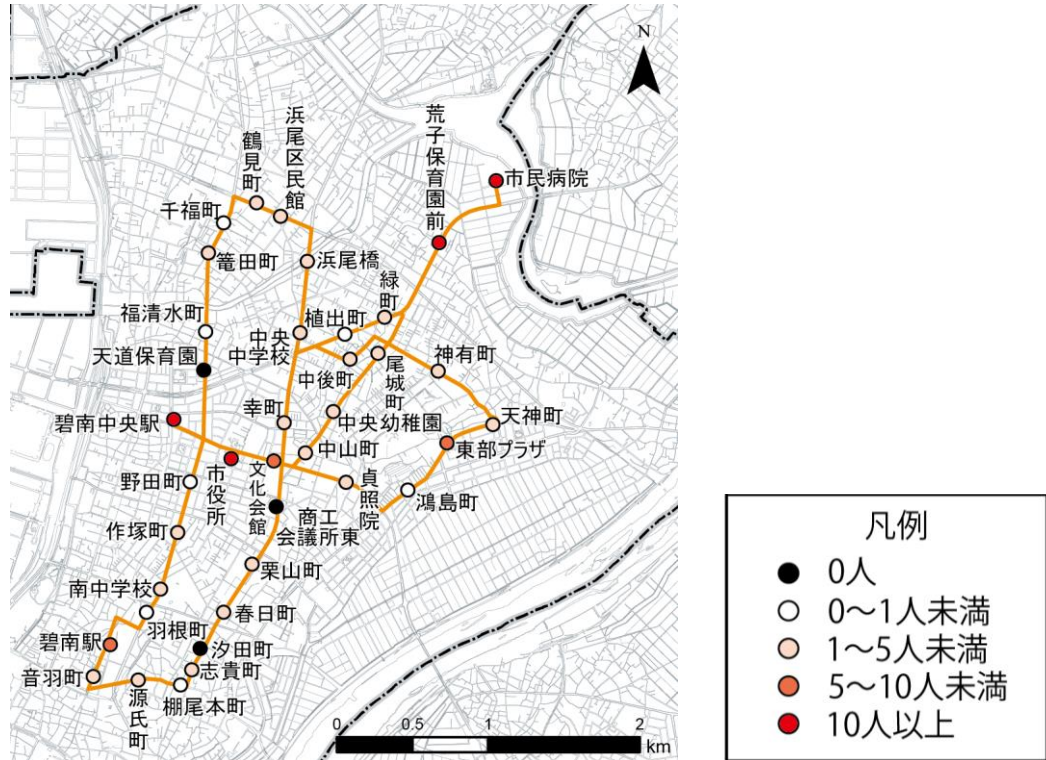
図3-12 くるくるバス 運行委託費の推移



(資料：碧南市)

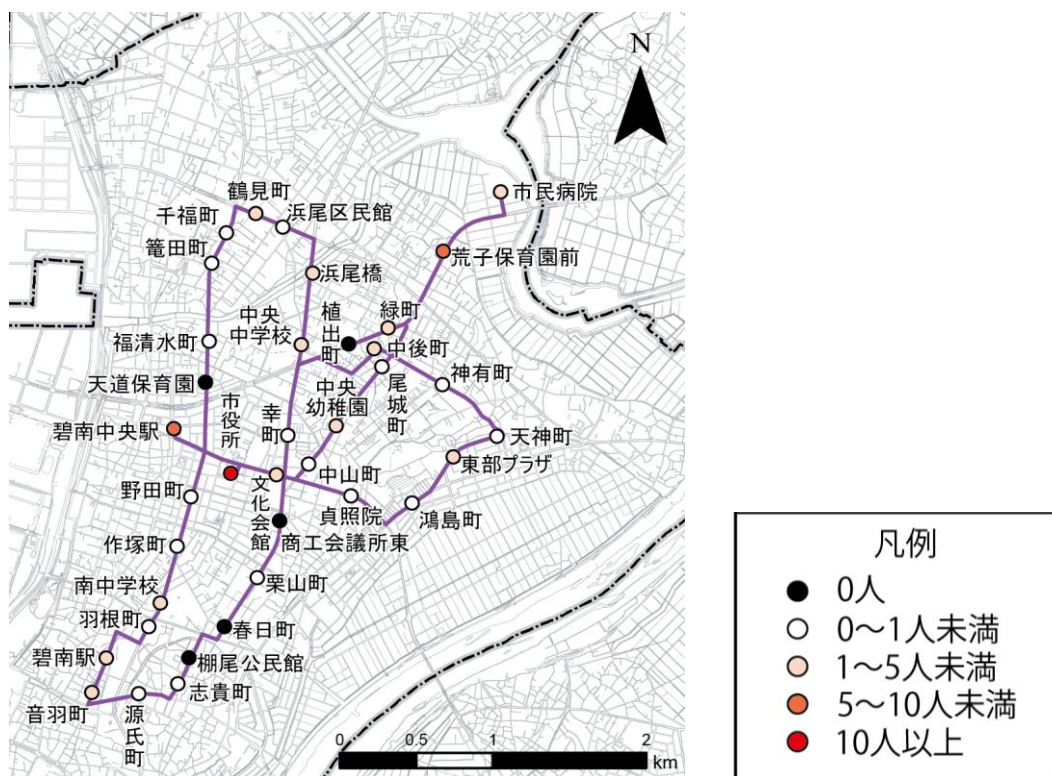
- 7日間の調査における1日あたりのバス停別利用者数は、市役所や碧南中央駅、市民病院、東部プラザ、サンビレッジ衣浦等の公共系施設のバス停や、市営・県営住宅周辺のバス停で利用が多い
- 7日間の調査期間中に乗車がないバス停も点在している

図 3-12 1日あたりのバス停利用者数（くるくるバス オレンジコース）



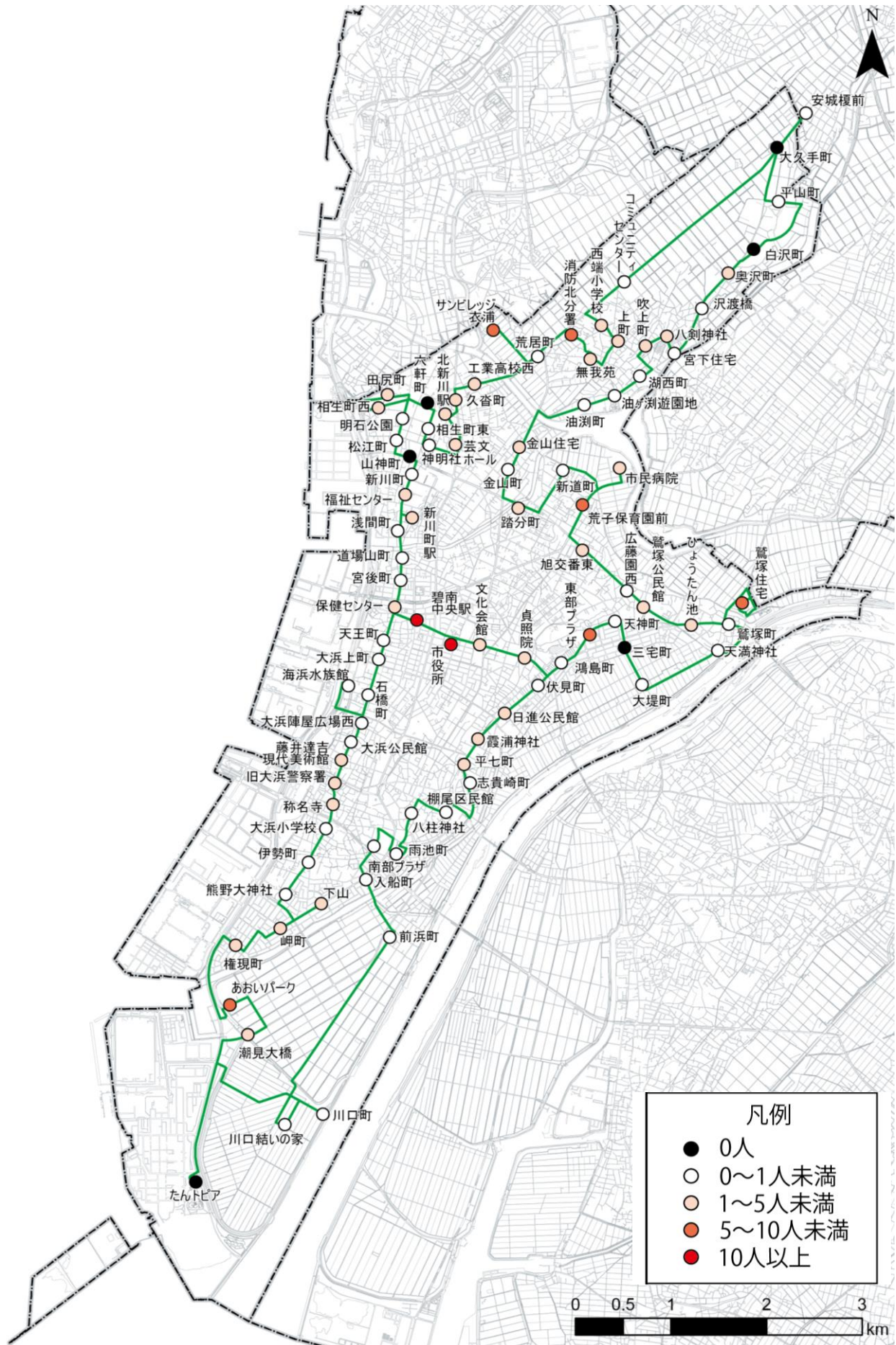
(資料：碧南市(2022年度乗降調査))

図 3-13 1日あたりのバス停利用者数（くるくるバス パープルコース）



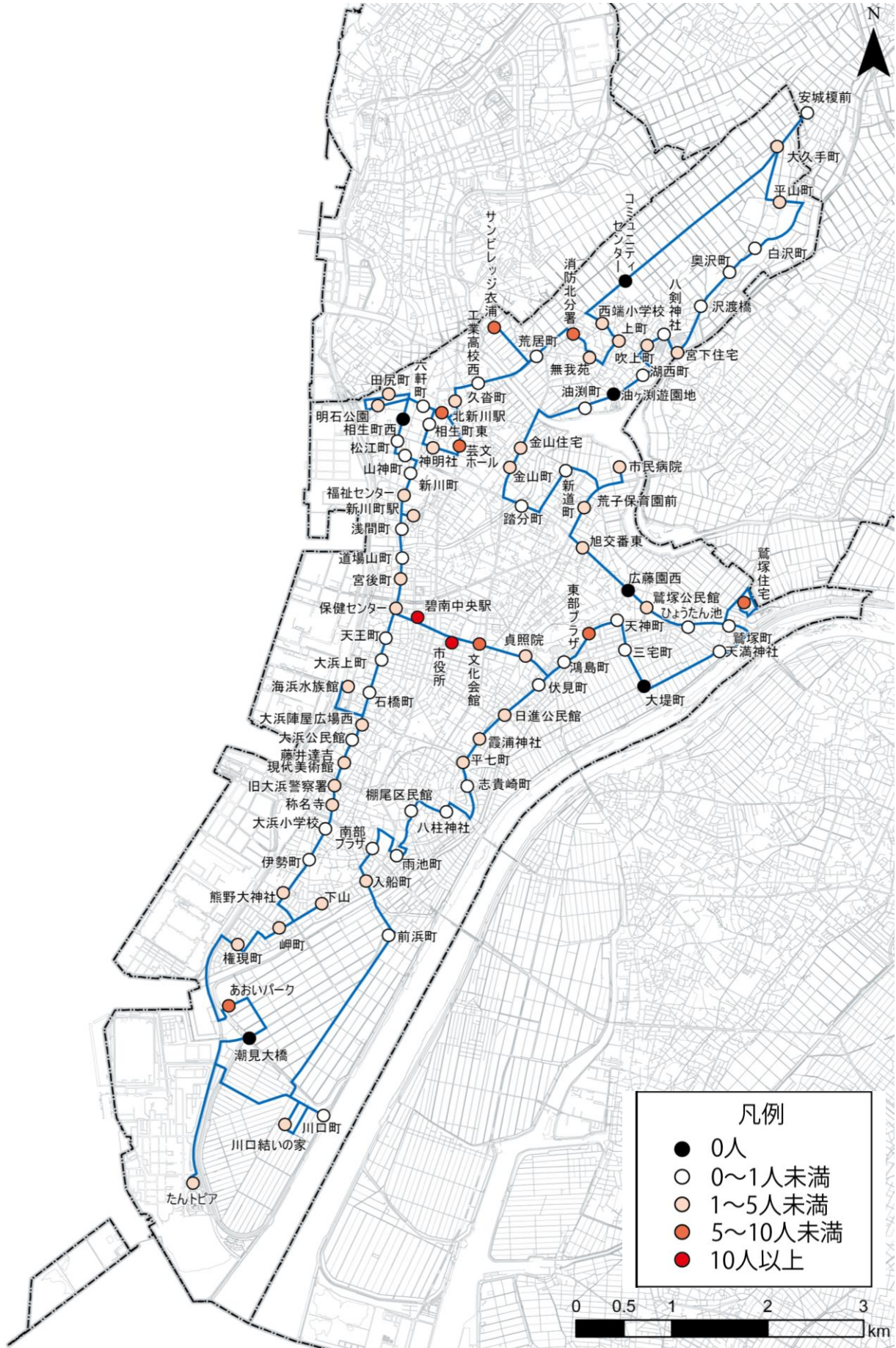
(資料：碧南市(2022年度乗降調査))

図 3-14 1日あたりのバス停利用者数（くるくるバス みどりコース）



(資料：碧南市(2022 年度乗降調査))

図 3-15 1日あたりのバス停利用者数（くるくるバス あおコース）

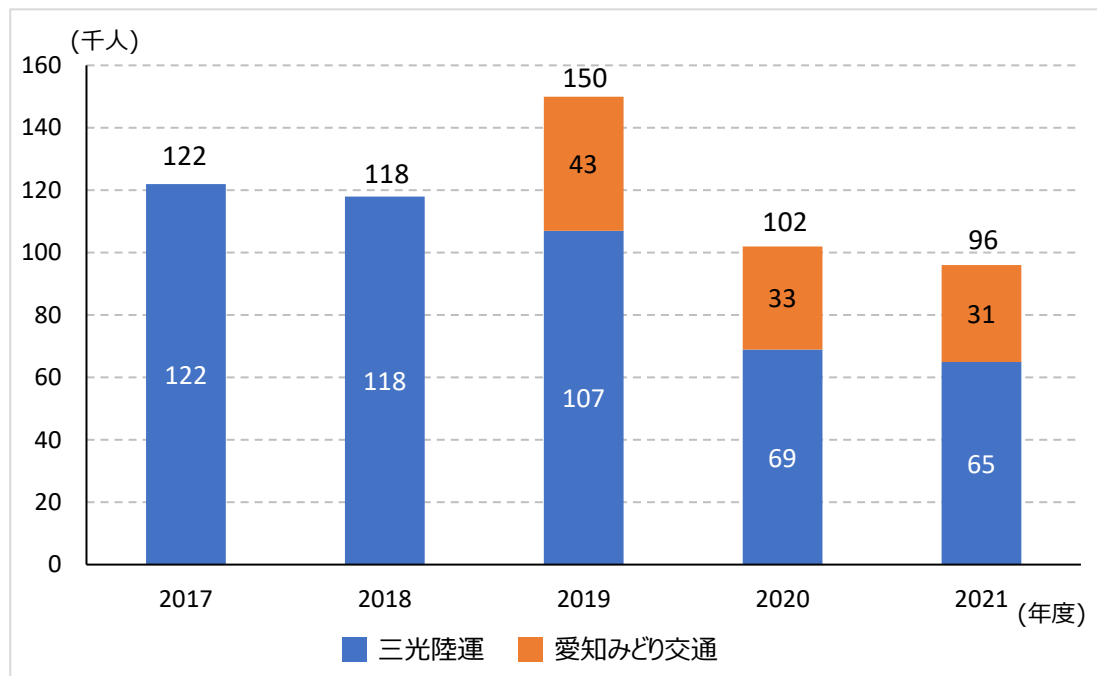


(資料：碧南市(2022年度乗降調査))

④タクシー

- 市内に営業所を開設しているタクシー事業者の利用者数は、2017年度から減少傾向が続いていたが、2019年度2月以降の新型コロナウイルス感染症の影響により減少幅が拡大

図3-16 タクシー 利用者数の推移



(資料：三光陸運㈱、愛知みどり交通㈱)

※2017・2018年度は三光陸運㈱のみの集計、2019年度より2社の合計値

⑤移動を支援する福祉サービス

【福祉有償運送】

	2019年度	2020年度	2021年度
延べ輸送回数	107回	116回	104回
延べ輸送距離	485.5km	462.1km	413.9km
延べ会員数	10人	10人	10人
合計運転者数	29人	29人	25人
合計車両台数	25台	26台	22台

【外出支援事業】

- 福祉タクシー料金助成事業（2020年度）

利用者	タクシー券交付枚数	利用枚数
509人	12,377枚	4,827枚

- 高齢者外出支援サービス事業（2020年度）

延べ利用人数
37人

- 車いす専用車両貸出事業（2020年度）

延べ利用回数	延べ利用人数
339回	783人

（資料：令和3年度第1回碧南市福祉有償運送運営協議会資料）

4) 周辺市町の公共交通計画・体系の整理

①安城市地域公共交通計画

<p>公共交通が 目指す姿</p>	<p>日常生活になじむ公共交通をみんなが利用することによって、 気軽におでかけできるまち</p>
<p>公共交通体系の イメージ</p>	
<p>広域公共交通 ネットワークに 関する記載</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 鉄道、広域連絡バス、市内基幹バス、地域生活バス、地域生活タクシー、一般タクシー、レンタサイクルが有する機能および地域公共交通の役割に応じた運行を実施するとともに、公共交通相互の連携を強化することで安城市内の移動ニーズに対応するとともに、近隣自治体との連携を図ります。 ● 名鉄バス岡崎・安城線は、広域的な交通基幹軸としての機能を担っていることから、市域をまたぐ現行の路線及びサービスを維持するため、交通事業者や岡崎市との協議を継続して実施しながら、利用者獲得に向けた更なる利用促進に取り組めます。

②知立市地域公共交通網形成計画

交通将来像	「安らぎ・にぎわう 住みよさを誇れるまち 知立」
公共交通体系のイメージ	<p>凡例</p> <ul style="list-style-type: none"> 公共交通軸(鉄道) 公共交通軸(広域幹線バス) 生活交流バス 周辺市町コミバス 交通結節点 <p>凡例</p> <ul style="list-style-type: none"> 住宅ゾーン 都市的機能整備ゾーン 商業ゾーン 工業ゾーン 産業ゾーン 農業ゾーン
広域公共交通ネットワークに関する記載	<ul style="list-style-type: none"> ● 公共交通軸（鉄道）は、名古屋市・豊橋市方面や豊田市・刈谷市方面を結ぶ都市間ニーズに対応し、交通事業者が主体となって運行します。 ● 名鉄名古屋本線及び名鉄三河線を公共交通軸（鉄道）とした公共交通ネットワークを形成します。

③西尾市地域公共交通計画

<p>地域公共交通 体系の将来像</p>	<p>公共交通が市民の暮らしと交流を支えるまち</p>
<p>公共交通体系の イメージ</p>	<p>公共交通体系のイメージ</p>
<p>広域公共交通 ネットワークに 関する記載</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 名鉄西尾・蒲郡線の存続 ● ふれんどバスの維持・利便性向上 ● 市外のバスネットワークとの接続を強化し、ネットワークの充実を図る